



所在地 〒939-0398 富山県射水市黒河5180  
 交通 あいの風とやま鉄道小杉駅からバス5分  
 TEL 0766-56-7500 FAX 0766-56-6182  
 設置者 公立大学法人富山県立大学(富山県)  
 開学年 1990年 (法人設立年 2015年)  
 学生定員 1,530名 教員数 133名 職員数 40名



学長：石塚 勝  
 ISHIZUKA Masaru  
 応用流体工学、流体機械、  
 伝熱工学  
 任期：2017.4～2019.3

## 創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

### HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学（1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称）を前身とし、技術立県の新たな拠点として工学系の高等教育機関の充実が求められるなか、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

地域及び社会に有為な人材を育成し、地域振興の原動力としての富山県民からの期待や、生涯学習に対する多様な要請に応え、科学技術の新たな拠点として、学術文化の向上と産業の振興発展に寄与することを目的としています。

### PROFILE

- 特色ある教育・カリキュラム：4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。

- キャリアセンター：専門職員や教員が1年次から4年次まで、きめ細かな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内はもとより全国の大手・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持しています（2018年3月卒業・修了者就職内定率100%）。
- 環境教育：持続可能な社会の実現に向けて、「環境への幅広い視点と倫理観」を備えた工学技術者を育成するため、全学横断型の体系的な環境教育プログラムを実施。

### TOPICS

地域産業に貢献する魅力ある大学としてのさらなる発展を目指し、2017年4月に医薬品の製造・開発などを研究する「医薬品工学科」を開設し、さらに複合材料、ロボット、電気・電子、土木分野を拡充するための学科改組を行いました。